

## Withコロナと防災活動

昨年は新型コロナウイルス感染症で世界中が右往左往させられた年でした。2021年になっても今のところウイルス対策に大きな変化はありません。マスク着用徹底や手洗いうがいの習慣化は、多くの人が人としてのマナーとして、個人ができる感染症予防として当たり前に行っておられます。でも、根本的な解決に向けた動きとはなっていないのが現状です。これは、過去の大災害時や大災害後となんら変わっていないのではないのでしょうか？どう変わっていないかですか？私は一時的に多くの人たちが「**おびえている**」だけのように感じています。いや「**コロナによっておびえのレベルが上がっただけ**」なのだと考えます。ここには、大切なことである次の災害への備えが上乘せされていないのです。コロナだけに関して考えてみても、季節性インフルエンザワクチン接種率は、さほど上がっていないように見受けられます。新型インフルエンザで世の中が仰天したとき(2009)でも、ワクチンは半数程度の人だけが接種しただけなのです。この時に備えたマスクはどうなったのでしょうか？更には、阪神・淡路大震災後に備えた備蓄品の見直しはできていますか？地震保険は継続して加入していますか？東日本大震災後に盛り上がった地域防災活動には参加していますか？



そうです！人はその時々で**おびえることを絶叫する**だけで、根本的な「**継続的な防御体制**」は怠ってしまうのです。何故でしょう？ひょっとすると災害にあらがう防災活動にモチベーションが維持できないばかりか、災害慣れしてしまっている。そんな気がします。多分それらは、人から脅されて備えをやりなさいと強く伝えられたから、その反動や反発で「**備えを継続すること**」から心を乖離させてしまっているのではないのでしょうか。これらは、災害自体をどこか他人事しているからだと考えられます。コロナにしても同じこと、大変だ大変だとはいうものの「自分さえ良ければいいや！」となり、その自分さえが廻り廻って自分に返ることを理解していないのです。どこか他人事なのです。いやそんなことはない！と仰るあなた！あの令和元年台風19号での学びから何を継続して備え、どのような活動をしていますか？「**私はこのようなことをやっている**」直ちに答えられますか？多くの方は、やれ自衛隊が凄いだの、消防が凄いだの、多くのボランティアが動いてくれるだの、その殆どが「**どこかの知らない誰かを頼っている丸投げ防災**」スーパー他人まかせの『**災害過保護状態**』なのです。でも行政や気

象庁などは、これでもかというほど、市民に手厚い保護をしてくれています。でも手厚ければ手厚いほど、その人達が「何かあれば教えてくれる」「危険なときは助けてくれる」という風に心が反比例してしまったようです。特に『**特別警報**』なんてものができたが為に「**警報程度なら大丈夫だな**」と全くの勘違いをしている人すらできてしまったのです。『**故きを温ねて新しきを知る**』といった大切な語り継ぎを無視した「**大きなお世話情報の氾濫**」により、**あなたの取るべき行動をあなた自身が見失い、あなたが責任を持って学び取り行動に移すことができなくなっているのです。**

でも「コロナ」は、我々に少しだけ気付きを教えてくれました。その中でも『**故きを温ねて新しきを知る**』。当初一部の専門家は「マスクなんて効果は低い」と笑い、「手洗いうがいも効果が少ない」とも笑いました。ところがどうでしょう。『**マスクはワクチンに匹敵する効果がある**』と研究結果が出始めています。あきらかなのが多くの方がマスクをしたことで、季節性インフルエンザが激減しました。これらはやはり『**当事者感**』が多くの人に共有できたことによる非常に良い結果なのです。しかし、これはマスクだけの効果ではなく、国民のほぼ半数のインフルエンザワクチン接種者と多くのマスク着用者による『**善意の結果**』なのです。そこを間違えてはいけません。

これらのことは、地震や台風などによる災害と相通するものがあります。あなたが備えを継続できたとすれば、**災害によるケガ人や死者は激減します**。当事者感(当事者意識)を持ち、善意の結果が生み出せるように、ひとりでも多くの方が正しい意識の共有を図ることが重要です。このことは、地域美化にも通ずる所があります。当事者意識が高ければ、その街にはタバコのポイ捨ては少なくなります。だって自宅内でポイ捨てする人って居ないでしょう。そこには「**自分が掃除しなければならぬ**」というものが付きまとうからです。**どこかの知らない誰かが無償で掃除をしてくれるなんて、あり得ないことが理解できているからです。当事者感を持ち続けることができれば、備えは継続できます。**



**善意の結果**を生み出すためにやるべきこと。それは簡単「**自分がやれることを自分のやれるスタイルで、自分がやれる範囲でやる**」そのスタイルと範囲を少しずつ広げる。そうすれば自分の生活文化となり長続きし良い結果が生まれます。その為に「**自分を信じ、自分の周囲の人を信じ、頭を下げて、笑顔でいること**」これがあなたにできる最幸の備えです。